

令和5年度 第2回 図書館そだち会議（湯原図書館） 次第

日時：令和6年2月9日（金）15時～（1時間半程度）

場所：湯原図書館

参加者：7人(うち湯原図書館2人、中央図書館2人)

1. 開会
2. 自己紹介
3. 今年度の湯原図書館の取り組みについて

「図書館みらい計画」に基づいて図書館運営を行っている。

そだち会議は、「みらい計画」に則って図書館運営が出来ているか確認するための会議。

【一覧表】

柱① ・今年度館内整備に力を入れて、各棚のコーナー整備を重点的に行った。

柱② ・七夕イベントを引き続き行った。

・季節の行事をあまり実施出来ず、小・中学校とのイベントは七夕のみに。

・湯原学の継続。湯原地域の資料が図書館には少ないが引き続き実施。

・こども園招待イベントは今年は七夕のみだった。

園長先生から「楽しみにしていたけど開催が少なくて残念だった。来年度はぜひまたお願いしたい」とのことなので R6 年度にイベントを復活できる用に企画実施する。園児の送迎が必要となるため振興局との調整が必要。

柱③ ・文化祭での共催・・・資料の展示・貸出。

柱⑤ ・湯原は盛んに実施出来ている。

・そだち会議を通して「もちより図書館」の開催。

・振興局と共催にてイベントの実施。

・マルシェ時の図書館利用など。

【年間スケジュール】

第1回そだち会議の時に年間スケジュールを立てたが、全部は実施できていない。

実施したが、思うような結果につながらなかったものもある。

【映画会実施について】

・湯原も映画上映会をしてみたが、数えるほどしか人が集まらなかった。(7~8人ほど)

(意見交換)

- ・ 上映された作品の原作者がとても喜ばれて、SNSで発信されていた。
- ・ 旅館などにもチラシを置いてもらえば良かったのでは、上映作品は湯原にピッタリのものだったと思う。
- ・ 中央図書館でも最初は参加者が少なかったが、あるときから急に増えた。大きい画面で映画を見ることができて嬉しいのとコメントがいつもある。
- ・ 昔は湯原にも映画館があった。自分たちで上映会をしたこともあったが参加者が少なかった。地域性もあるかも。

→参加者が少なくても諦めずに定期的続けて定着させることが大切。

【今日のワンご】1月中旬頃から実施

そだち会議メンバー・上田陸さんの提案企画。

内容：その時思ったことなどを一言記入し、ポストに入れる。集まった言葉をつないで、物語を作る。

今回、ポストを開封してみたが、物語を創るにはもう少し枚数があるとよい感じだった。

→R6年度中に企画の着地点を考える。次回の「もちより図書館」できあがった物語のお披露目をしたい。

4. 来年度の湯原図書館の取り組みについて(やってみたいこと)

・将棋サークル

・絵手紙教室 →指導者を探すのが難しい

- ・笑い文字講座
- ・筆ペン教室
- ・「あなたも講師になりませんか？」と募集する。
- ・知るぼると(金融広報中央委員会)に講師派遣を依頼して講座を開催。
- ・旅館の宿泊客が本を借りて旅館に返却する仕組みを構築する。湯本温泉館などの施設と連携して返却ポストを置かせてもらうなど。
- ・館内に音楽を流す →(図書館)音に敏感な方もいるので、今は状況を見つつ判断している。
- ・「今日のワゴン」を学校図書館、はんざきセンターにも置かせてもらう。
- ・カフェやイベントに合わせて「そだち会議」を行って、参加を増やす。
- ・学校図書館に、「図書館でやってみたいことアンケート」を置かせてもらう。
- ・今年度、小学生は図書館見学に来てない。学校に見学に来てもらう機会を作ってもらう。
- ・3年生のはんざきセンター見学と併せて、図書館を絡めてもらう。図書館で調べ物をする。
- ・小学生の作成した掲示物を図書館内にも掲示させると、親子での来館に繋がる。
- ・子ども向けお仕事体験を実施する

→ **都合の付く方は、イベント準備にも参加して下さると助かる。図書館でやってみたい企画等
思いついたら教えて欲しい。**

5. その他

- ・出来るだけ本を集めたり、市内図書館や県立図書館の本を巡回させたりしてほしい。
- ・湯原図書館内の本だけで作った一箱図書館(市民のおすすめ本棚)を常設してみる。人にオススメされると読みたくなる。

6. 閉会